

通信速度の表記

字/分 CPM(character per minute)

ワード/分 WPM(words per minute)

1ワード=50 短点分の 1 分間当たりの出現回数

50 短点の基準として『PARIS』の符号を用いることから PARIS 速度とも呼ばれる

例えば、1WPM=5CPM(1ワード/分=5字/分)

符号の速度が同じであっても、英語の平文では出現頻度の多い文字ほど符号が短い
ため、実際の文字数は多くなることがある

1 長点=3 短点

各点の間=1 短点分の間隔をあける

文字間隔=3 短点分の間隔をあける

語間隔=7 短点分の間隔をあけて区別する

PARIS

P(・――・) 11 短点分

文字間 3

A(・――) 5

文字間 3

R(・――・) 7

文字間 3

I(・・) 3

文字間 3

S(……) 5

語間隔 7

合計 50 短点分

PARIS 方式による通信速度を、実際に和文、欧文普通語および欧文暗語の通信速度
にすると、およそ次のとおり

モールス電信

欧文普通語……PARIS 方式による通信速度とほぼ同じ

欧文暗語……PARIS 方式による通信速度の 8～9 割

和文……PARIS 方式による通信速度の 7～8 割